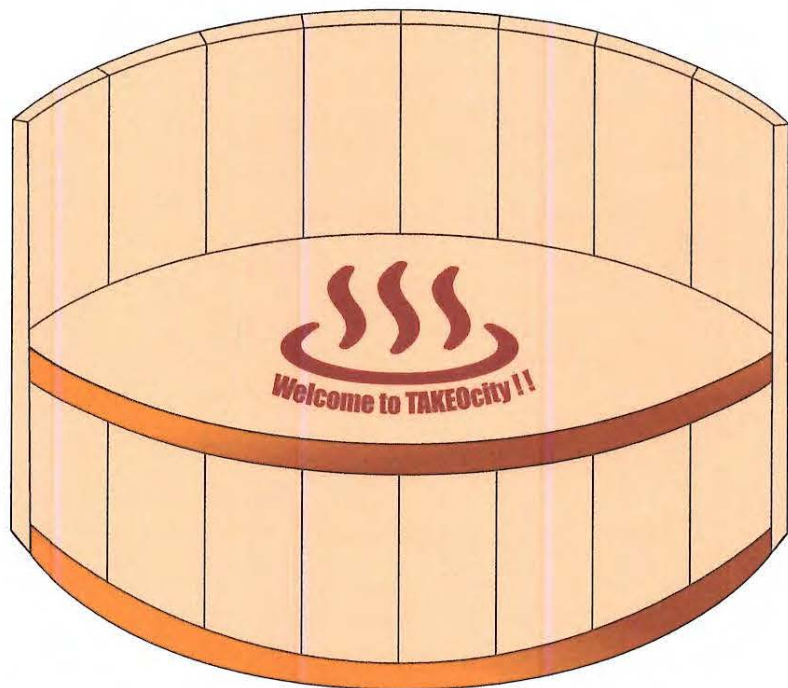
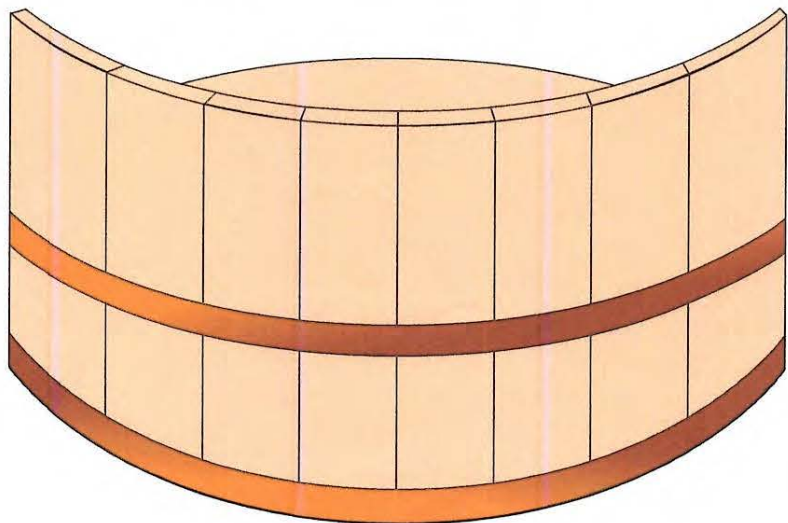


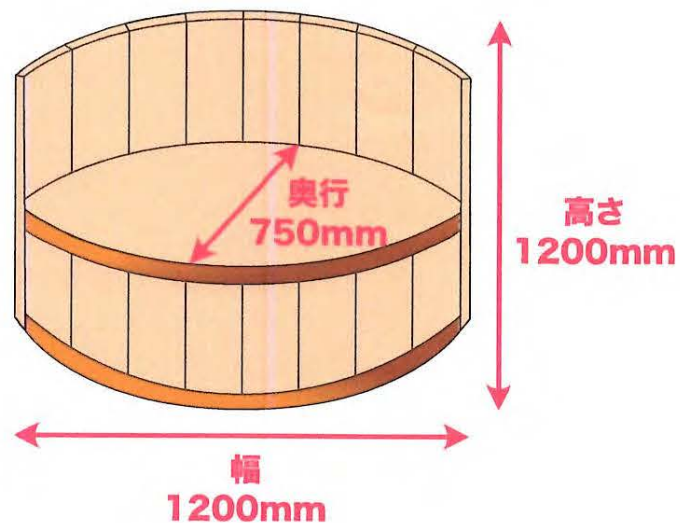
表



裏



規格



座面



【風呂桶型ベンチ】

巨大な風呂桶のようなベンチです。

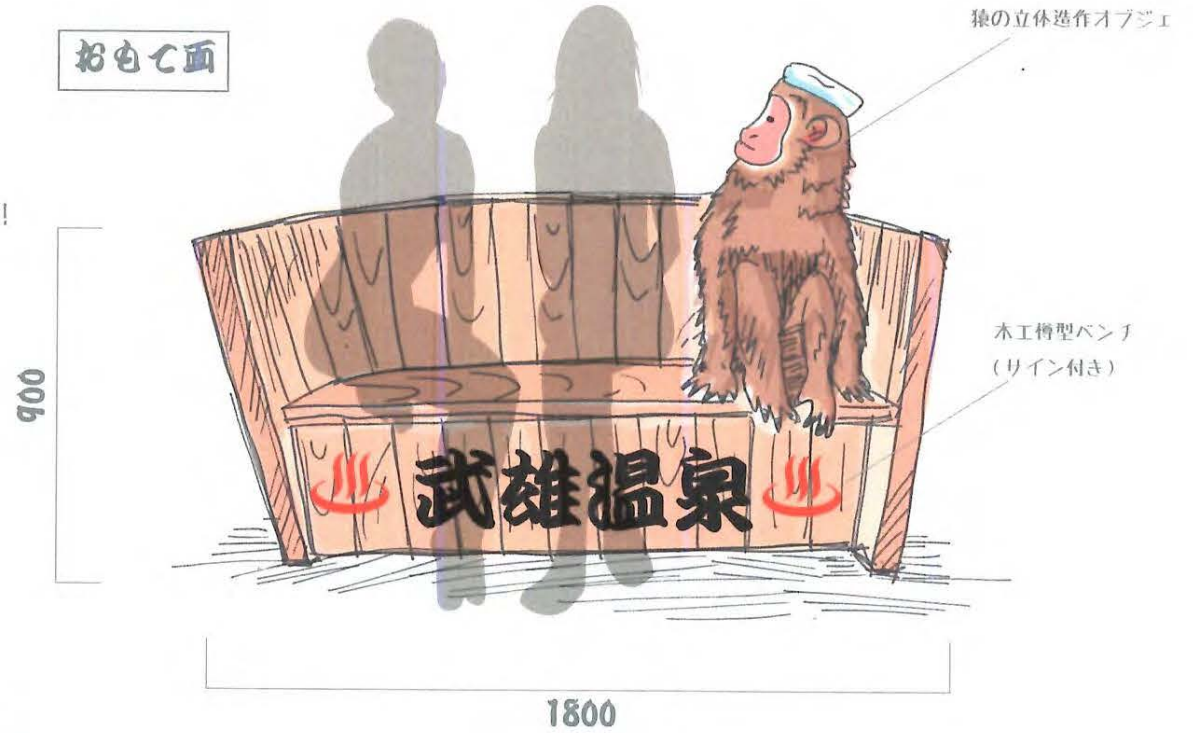
ベンチの裏から撮影すると、人がまるで風呂桶に入っているような写真を撮ることができます。

CONCEPT

「猿と相席混浴ベンチ」

街に野生の猿が出没し武雄温泉を満喫してます。
樽型の湯舟の中で猿がじっとこちらを見つめてくるじゃないですか！
裏から見たら本当に猿と混浴してるみたいなのベンチです。

おもて面



うら面

猿の立体造作オブジェ



イメージ写真







TAKEO FLAT PLATE BENCH 武雄焼のお皿ベンチ

武雄焼きの食器をモチーフとしたベンチ。

お皿のように浅く広い座面に焼き物の柄をプリントすることで
伝統工芸のアピールをするとともに町を華やかにする。

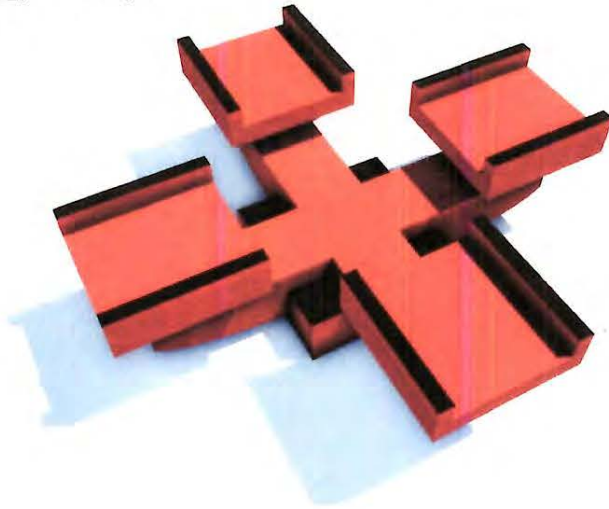
あえて一人ずつ座れるようにしたことで、複数設置する際の向きや距離感を自由に設定できるようにした。

一個あたりの寸法 幅 55mm 奥行き 55mm 高さ 50mm

素材：できれば焼き物で制作、難しければ板金を溶接し塗装仕上げ

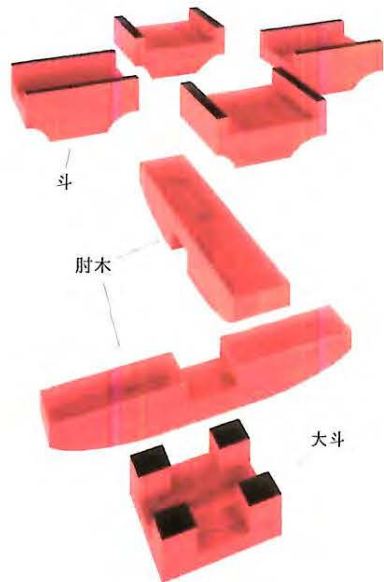


斗組ベンチ



武雄市のシンボル

武雄市には建築家の辰野金吾氏が設計した武雄温泉楼門と武雄温泉新館がある。いずれも国の重要文化財に指定されており武雄温泉のシンボルとなっている。そこで今回はそれらの建築に使われている伝統工法である斗組をモチーフにしたベンチをデザインした。このベンチが武雄の新しいシンボルとなることを願っている。



構成

材料には水に強く狂いが少ないため寺社仏閣にも使用されるヒノキを使用する。ヒノキは伐採後から強度が増してゆき、100年持つといわれている。また、そのヒノキを仕上げとして楼門の色と同じ赤色に塗装する。

構成としては下から大斗、肘木、斗を順番に組んでいく実際の斗組と同じ構成である。釘を使わずに建てられた楼門の斗組を再現することでベンチとしてのみならず斗組の拡大模型として、子供たちが重要文化財に用いられた伝統工法を学ぶ教材としても機能する。

・利用イメージ



うちむき

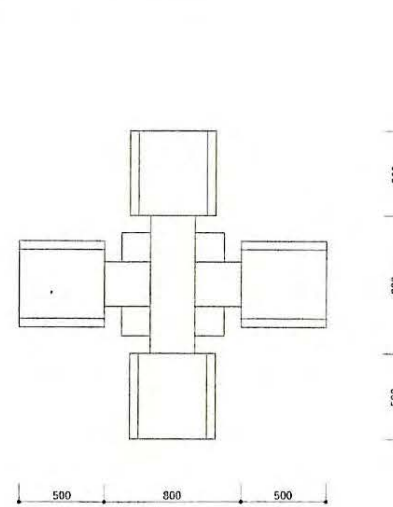
知り合い同士で座るときは内向きに座る。それぞれの距離が近くなるので自然と会話が弾むソシオベタルなベンチとなる。また、大斗の部分が踏み台になり背の低い子供でも安全に上ることができる。



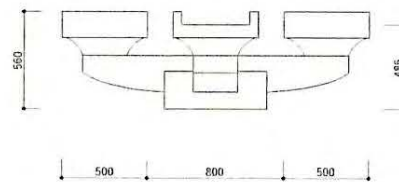
そとむき

一人で座るときには外向きで座る。利用者全員が顔の合わないので読書などに適したプライバシー性の高いソシオファーガルなベンチとなる。また、シンボリックなデザインや色であるためベンチ自体が待ち合わせスポットになり得る。

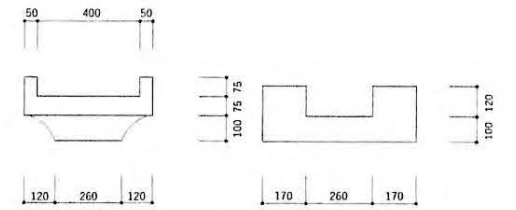
・図面



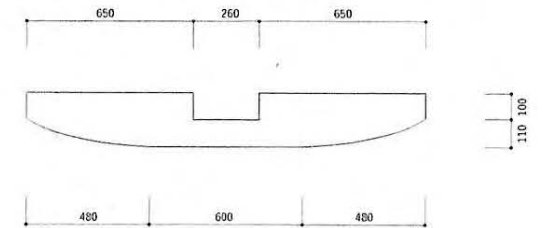
上面図 S=1:30



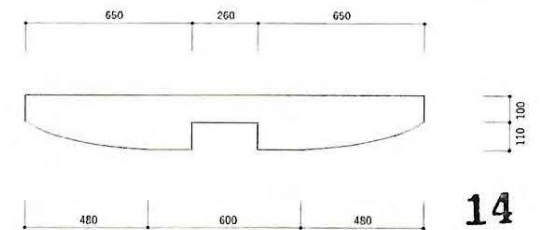
立面図 S=1:30



斗 (座部) 図面 S=1:20 大斗 図面 S=1:20



肘木 (下) 図面 S=1:20

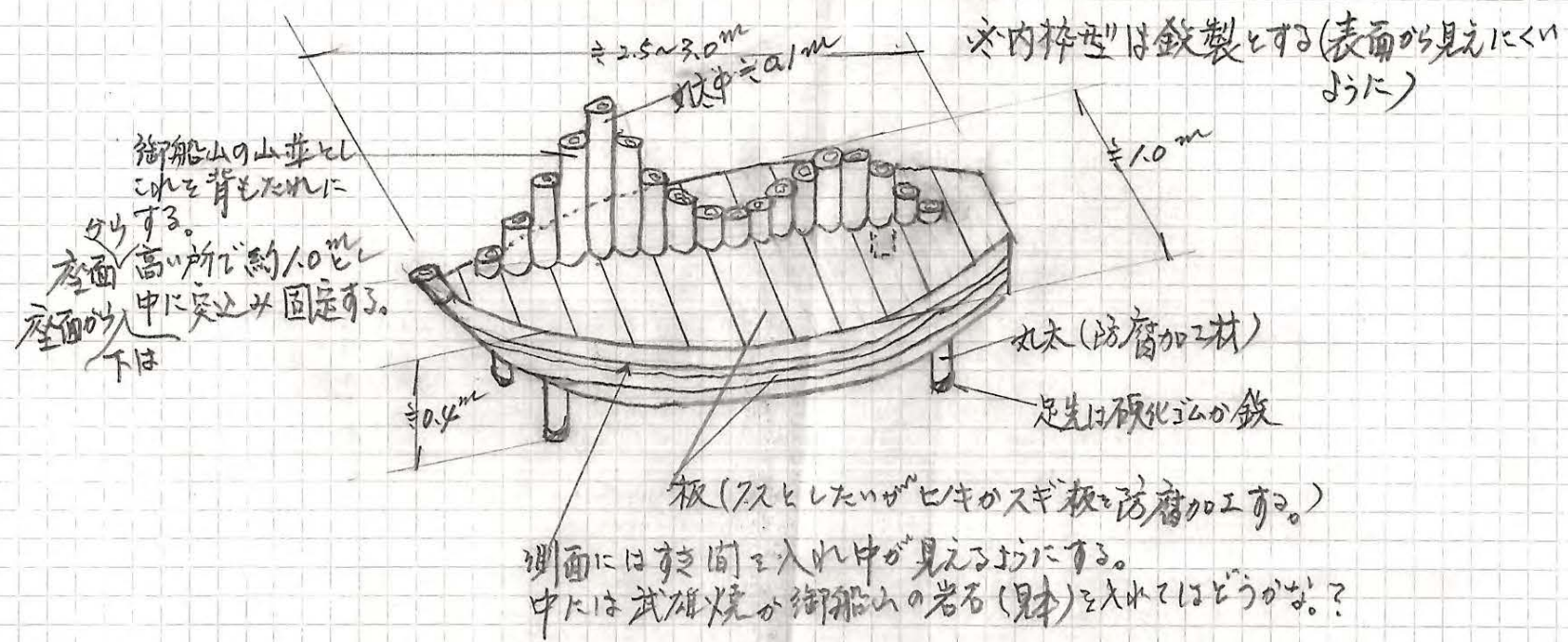


肘木 (上) 図面 S=1:20

1/6

④ 御船山と神功皇后の船 (見取図)

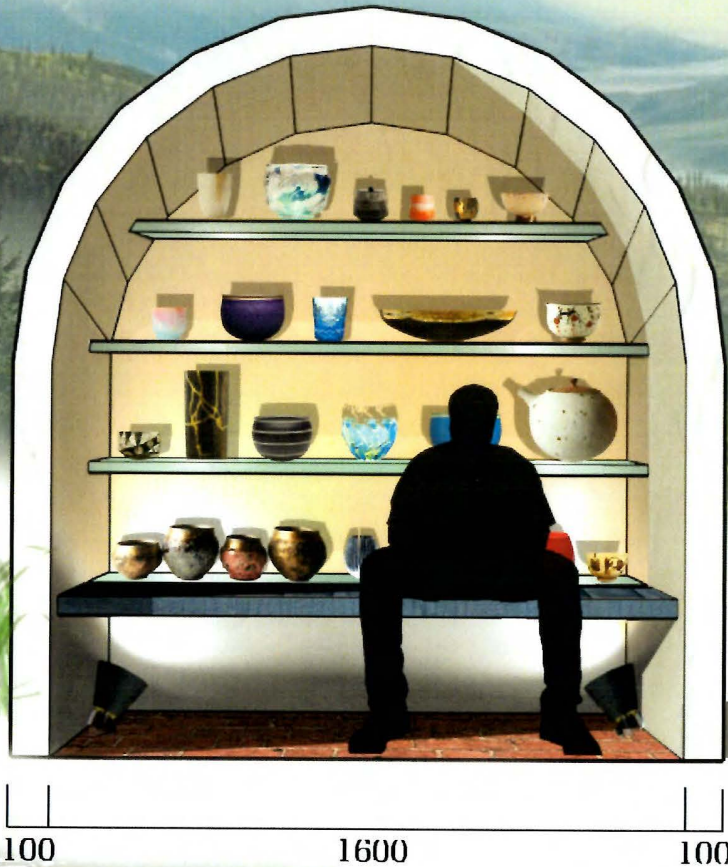
神功皇后の船と、船をつないだと思われる山 (御船山) をモデルにしました。



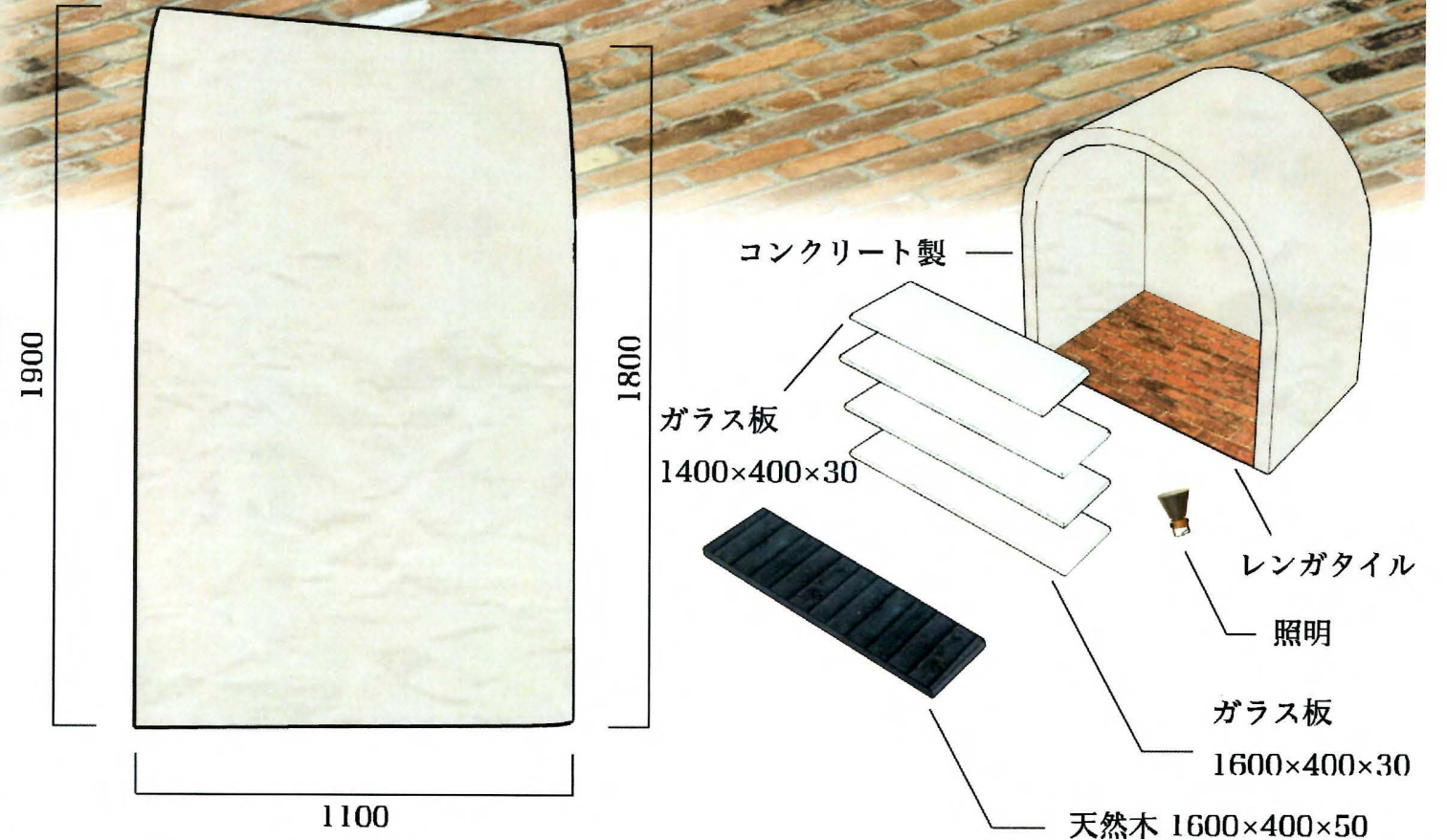
焼き窯ベンチ

陶芸における焼成は、いよいよ完成一つ手前の重要な工程です。焼き終えて、窯出しまでの待ち時間がなんとも言えないワクワクドキドキな感情に駆られます。そんな工程をベンチに具現化することに努めました。

・ライトアップによる焼成の雰囲気
棚はガラス板を設け、光が窯の中全体に行き届くように工夫



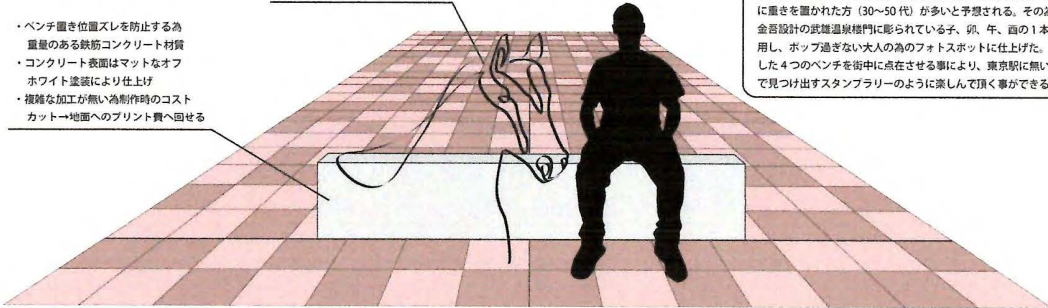
・かまぼこ形状による窯の雰囲気
前部を高く、後部を低く設定して奥行き感を出すように工夫



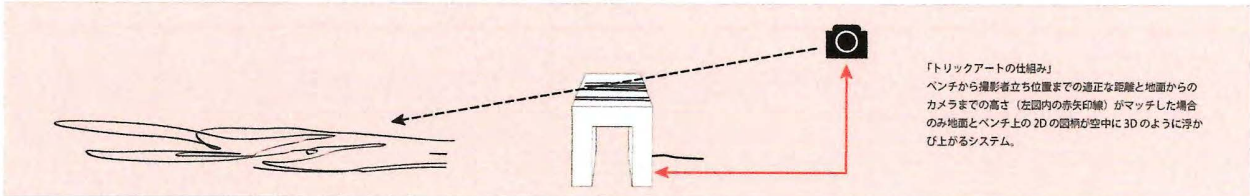
PRODUCT NAME **LOST Japanese Zodiac - Bench**

- ・ベンチ置き位置ズレを防止する為重量のある鉄筋コンクリート材質
- ・コンクリート表面はマットなオフホワイト塗装により仕上げ
- ・複雑な加工が無い為制作時のコストカット→地面へのプリント費へ回せる

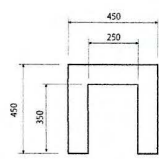
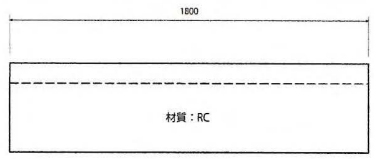
3Dデータを用いて2D上の図柄を作成し、耐水性のインクにてプリントもしくは描画を行う。



Concept
 「大人の為のインスタ映え」をコンセプトにしたベンチ。トリックアートを用いた本ベンチは、ベンチのみならず地面に図柄を描くことにより、撮影時にベンチからの適正な距離と、地面からの高さがマッチした場合のみ動物の図柄が空中に浮かび上がるようになっている。武蔵野図書館を始め、建築、陶芸、温泉、自然などが豊富な武蔵野市県外から来られる観光客の多くは、文化的側面に重きを置かれた方（30〜50代）が多いと予想される。その為、図柄には原野金吾設計の武蔵温泉権門に彫られている子、卯、午、酉の1本線イラストを使用し、ポップ過ぎない大人の為のフォトスポットに仕上げた。面図柄のみ変更した4つのベンチを街中に点在させる事により、東京駅に無い4つ干支を街中で見つけ出すスタンプラリーのように楽しんで頂く事ができる。



「トリックアートの仕組み」
 ベンチから撮影者立ち位置までの適正な距離と地面からのカメラまでの高さ（左図内の赤矢印線）がマッチした場合のみ地面とベンチ上の2Dの図柄が空中に3Dのように浮かび上がるシステム。

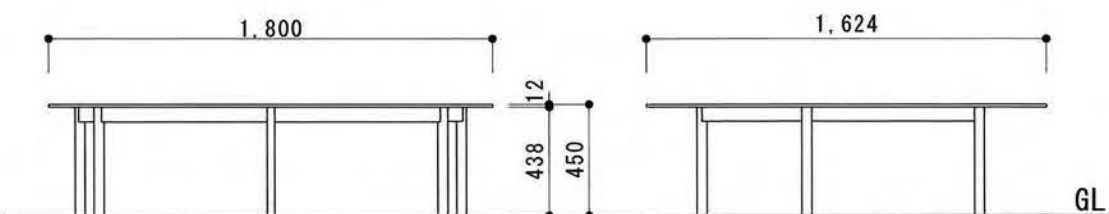
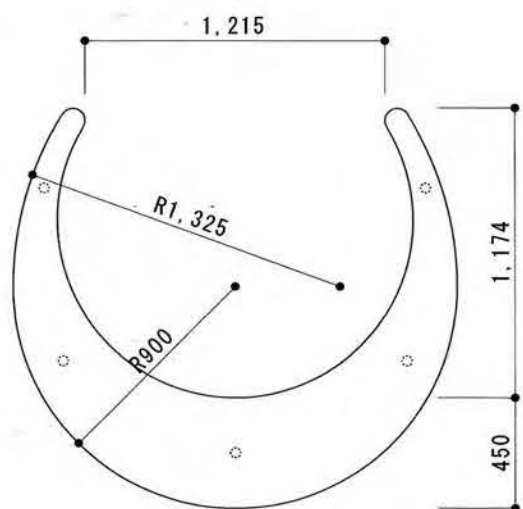




ONSEN BENCH



“ONSEN BENCH”は温泉マークをイメージしたベンチです。真上から見ると正円に近い形状ですが、人の視点から見ると楕円形に見えます。その上部の空いた部分に湯気の役割として3人並んで撮影することで温泉マークが完成します。地元住民の休憩スペースとしてまた、観光客のフォトスポットとして機能し温泉の町武雄をアピールするベンチになる事を期待したい。



1:30

SIZE : W1800×D1624×H450 (mm)

素材 : 座面 人造大理石 (テイクコアリアンタラスオレンジ or ネット)

: 脚・フレーム ステンレス



武雄市観光協会HPより



新館浴室

Takeo's Symbol

— 武雄のシンボル —

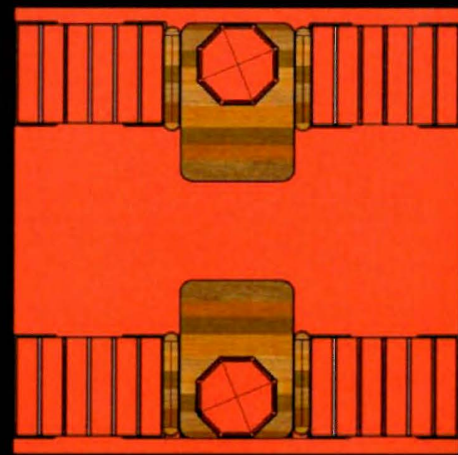
国の重要文化財である武雄温泉楼門・新館は武雄のシンボルといえる。設計した辰野金吾は没後100年を今年迎えた。

それをモチーフにベンチを設計した。

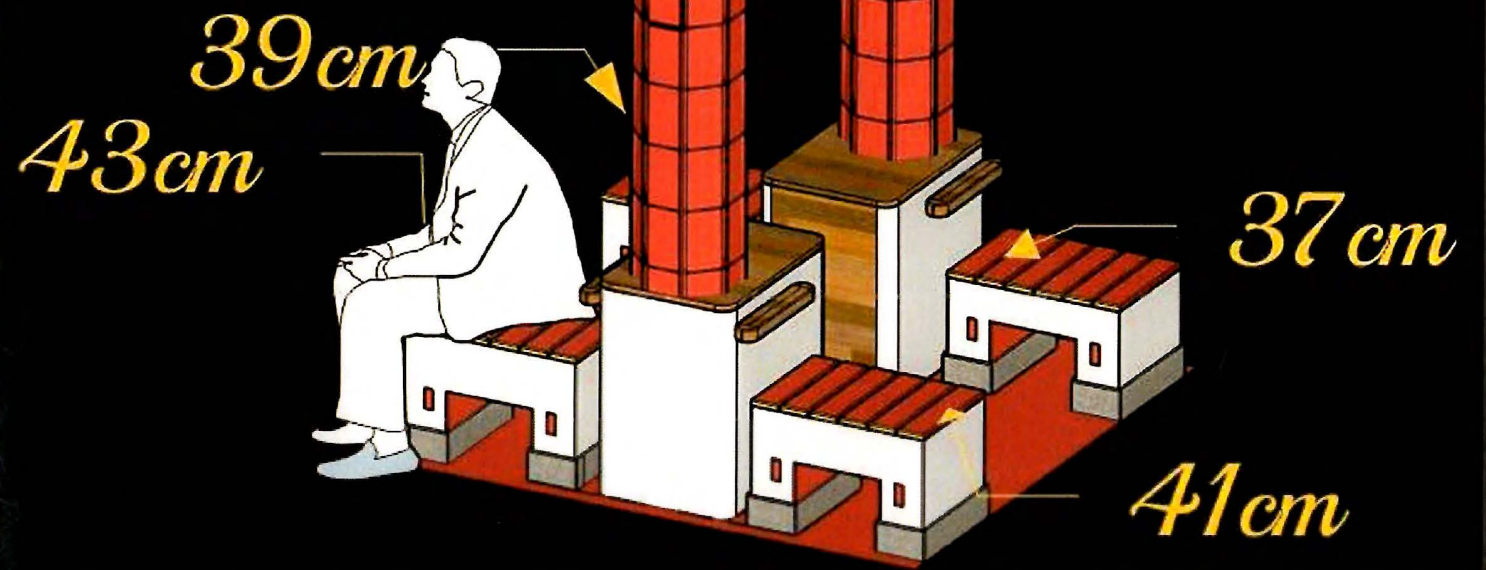
- ・座いす部分は楼門1階漆喰の礎石部
- ・座板は朱塗りの2階床であり、回り縁下である。
- ・八角形の柱は新館裏側にある八角形をした旧浴室の朱塗り鎧壁の外壁
- ・屋根は楼門の入母屋屋根をそれぞれモチーフとした。

武雄市ユニバーサルデザイン推進活動にも賛同しベンチの高さを4種類にし子供たちにユニバーサルデザインを学ぶ教材とした。将来、高齢者、子供、障がい者のことを考える社会人になってもらいたいと願いを込めた。

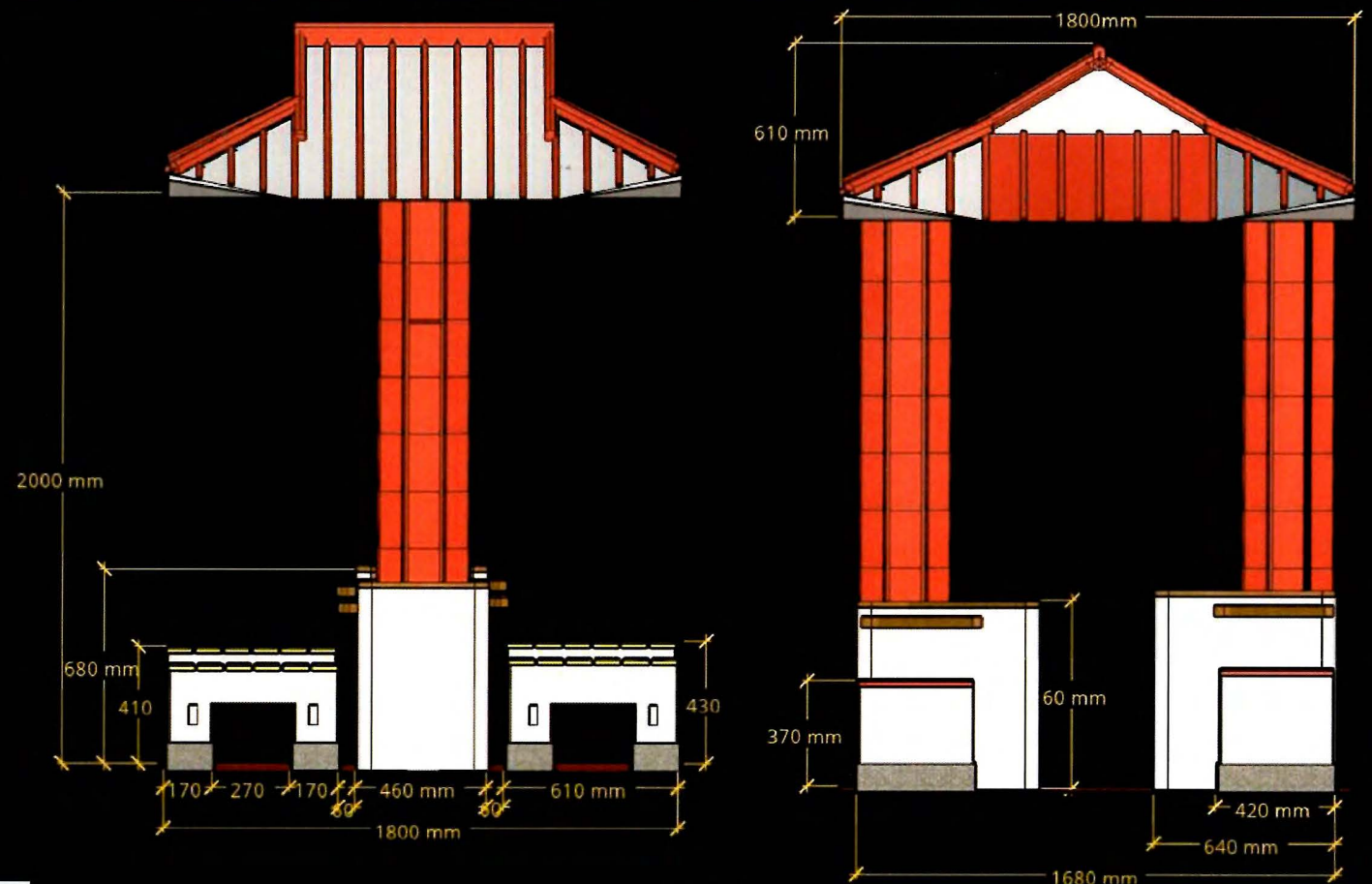
ベンチスペースの床は車いす利用を考慮し高低差は付けずに朱塗りの塗装のみとした。
素材：鉄骨・木材



平面図

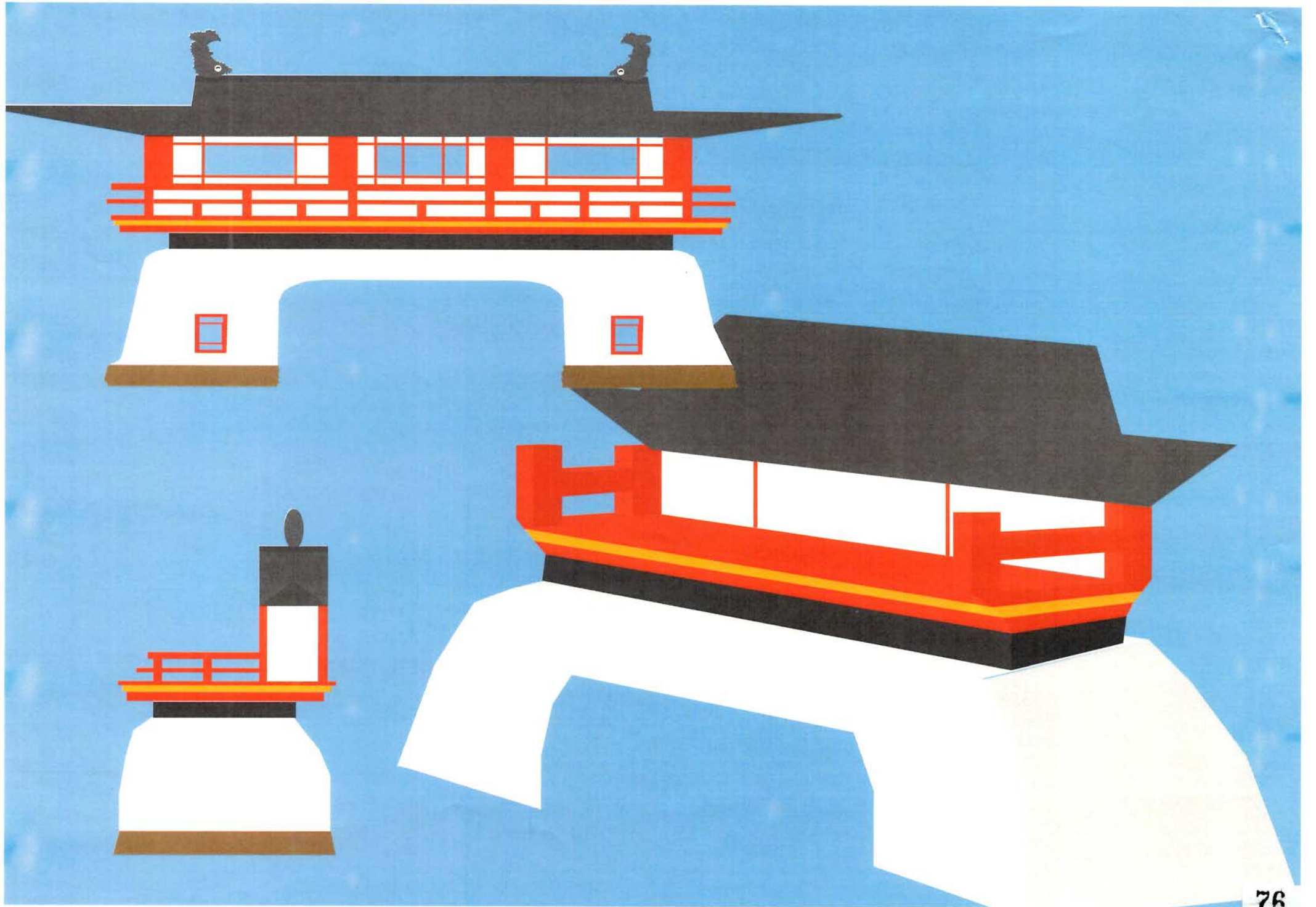


外観パース



正面図

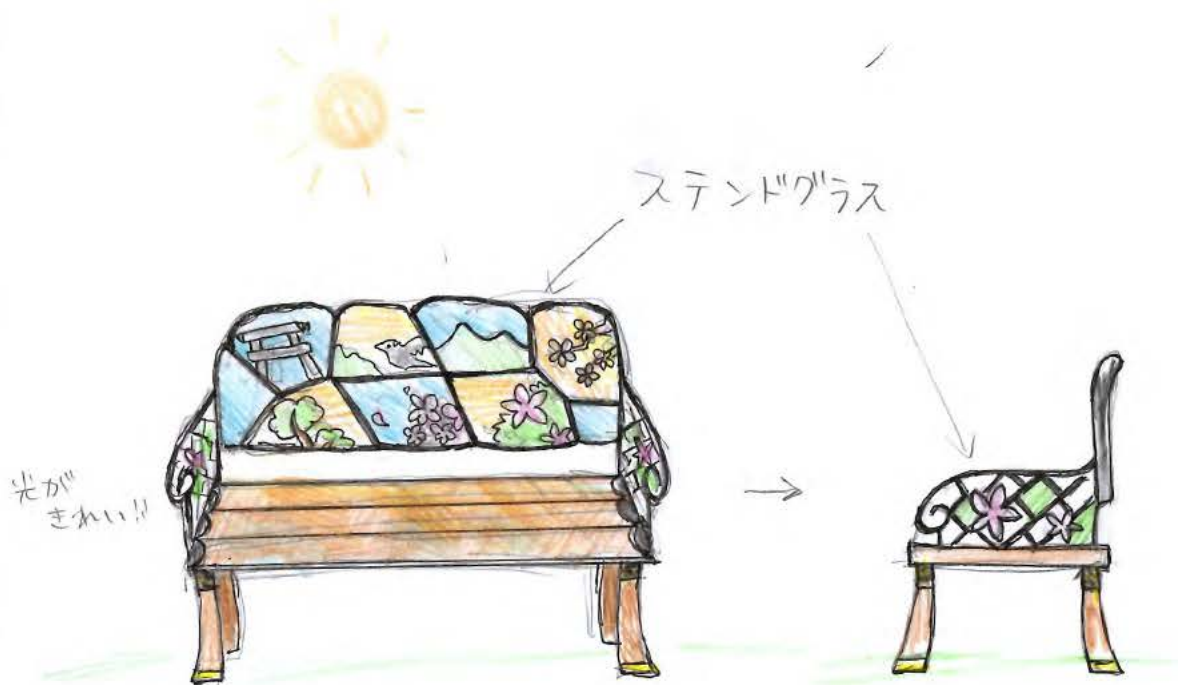
側面図





ベンチデザイン

画材 (色鉛筆・クレヨン・絵具) はなんでも大丈夫です。



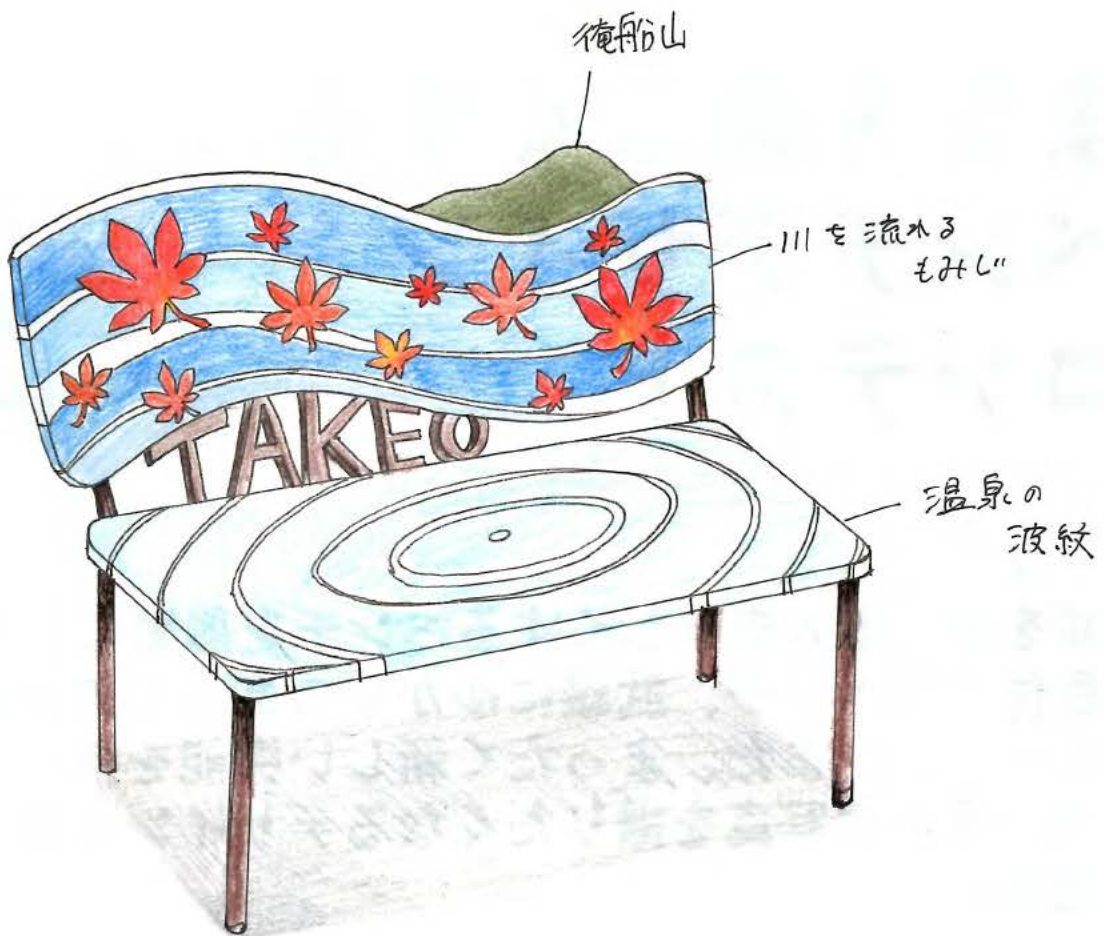
なぜこのデザインにしたのか？

武雄の風景をせもたれのスタンドグラスにして、手をかけるところは、みふね山のつつじをイメージしました。

日の光があたるときれいで写真を撮りたくなるようにしました。

ベンチデザイン

画材 (色鉛筆・クレヨン・絵具) はなんでも大丈夫です。



なぜこのデザインにしたのか？

背もたれは、徳船山の川にもみじが流れるのをイメージし、
腰かけは、武広温泉から波紋を連想し、デザインしました。